

ウィークリーレポート

2017年9月25日

2017年9月25日号

■ 主要指標の動き

	先週末	騰落率			
		9/22	1週間	1カ月	3カ月
株式関連	日経平均株価	20,296.45	1.94%	4.71%	0.92%
	TOPIX	1,664.61	1.57%	4.29%	3.37%
	JPX日経インデックス400	14,730.49	1.54%	4.06%	2.88%
	NYダウ(米)	22,349.59	0.36%	2.05%	4.45%
	S&P500(米)	2,502.22	0.08%	2.03%	2.78%
	FTSE100(英)	7,310.64	1.32%	▲0.96%	▲1.73%
	DAX(ドイツ)	12,592.35	0.59%	2.97%	▲1.58%
	香港 ハンセンH株	11,109.00	0.37%	1.41%	6.79%
	中国 上海総合	3,352.53	▲0.03%	1.89%	6.52%
	インド ムンバイSENSEX	31,922.44	▲1.09%	2.02%	2.02%
	ブラジル ボベスパ	75,389.75	▲0.48%	7.68%	23.04%
	債券関連	日本10年国債利回り	0.020%	0.000	▲0.020
米国10年国債利回り		2.250%	0.048	0.037	0.102
ドイツ10年国債利回り		0.447%	0.014	0.047	0.195
米国ハイイールド債券		383.92	0.19%	1.17%	1.98%
その他		東証REIT指数	1,658.54	▲0.77%	▲2.38%
	S&P先進国REIT指数	259.41	▲2.00%	0.47%	▲0.35%
	S&P香港REIT指数	373.45	▲1.78%	▲0.19%	3.25%
	S&PシンガポールREIT指数	323.40	▲0.84%	0.20%	4.23%
	ブルームバーグ商品指数	84.86	▲0.40%	2.26%	6.93%
	アレリアンMLPインデックス	1,216.54	▲1.14%	3.47%	1.92%

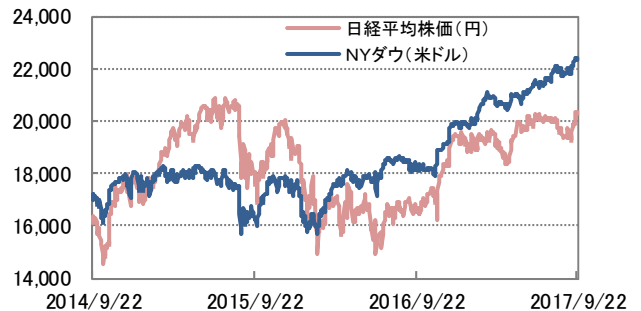
	先週末	変化率		
		9/22	1週間	1カ月
米ドル	112.24	1.84%	2.83%	0.99%
ユーロ	134.01	2.08%	3.92%	8.06%
英ポンド	152.37	3.25%	8.19%	8.16%
豪ドル	88.76	0.77%	2.34%	5.67%
カナダドル	91.00	0.57%	4.69%	9.05%
ノルウェー・クローネ	14.38	2.79%	4.13%	10.45%
ブラジル・リアル	35.77	1.33%	3.74%	7.35%
香港ドル	14.38	1.91%	3.08%	0.91%
シンガポール・ドル	83.12	1.60%	3.64%	3.81%
中国・人民元	17.04	1.37%	4.09%	4.67%
インド・ルピー	1.75	1.16%	2.34%	0.57%
インドネシア・ルピア	0.85	1.19%	3.66%	1.19%
トルコ・リラ	32.03	▲0.16%	2.59%	1.71%
南アフリカ・ランド	8.45	0.60%	1.81%	▲0.59%
メキシコ・ペソ	6.28	0.64%	1.45%	2.95%

※債券の騰落率は利回りの変化幅
 ※米国ハイイールド債券はBofAメリルリンチ・US・ハイイールド・BB-B・インデックス
 ※東証REIT指数は配当なし
 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし
 ※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし
 ※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み
 ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■ 株式市場

日経平均株価は続伸、一時2015年8月以来の高値を回復。円安・米ドル高の進行で輸出関連株の業績改善期待が高まった。10月の衆院総選挙実施の観測が急浮上したことも買い材料視された。NYダウは週央にかけて7日連続で過去最高値を更新。今後も米企業業績の拡大が続くと期待が根強かったほか、米長期金利上昇を受けて利鞘の拡大期待から金融株が買われた。一方、株価の割高感が意識された主力ハイテク株は軟調となった。

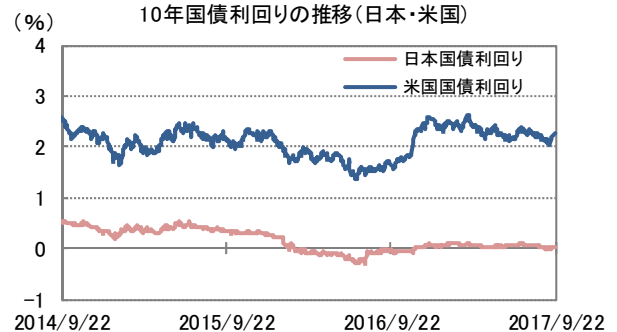
日経平均株価とNYダウの推移



■ 債券市場

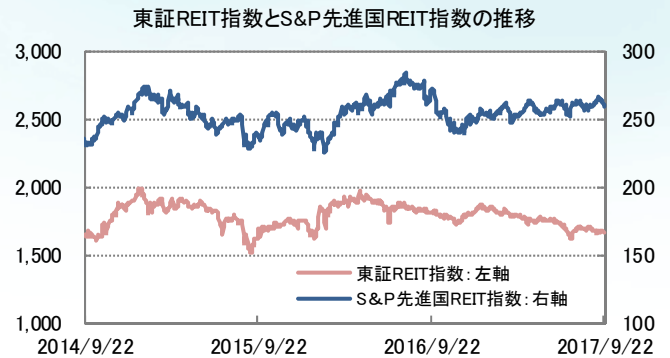
日本10年国債利回りは週間で横ばい。動意薄の展開。米国10年国債利回りは上昇(価格は下落)。FRB(米連邦準備理事会)が公表した政策金利見通しを受けて、12月の米利上げ観測が高まった。FRBは年内1回、2018年に3回程度の利上げ見通しを維持した。一方、2019年や長期の政策金利の見通しが引き下げられたことで長期金利の上昇幅は限られた。FOMC(米連邦公開市場委員会)では10月からのFRBの保有資産縮小開始が決定された。

10年国債利回りの推移(日本・米国)



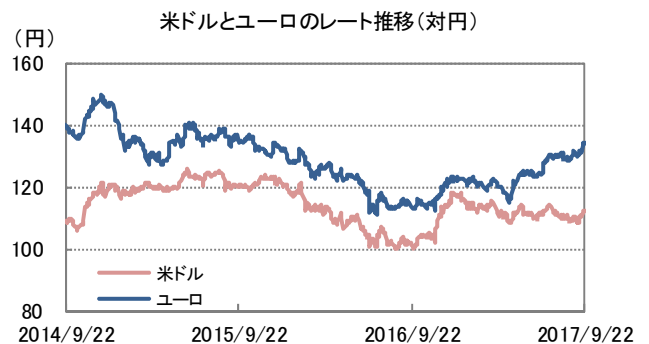
■ その他の資産

国内REIT市場は反落。上値の重い展開が続いた。
海外REIT市場は6週ぶりに下落。
原油先物市場(WTI)は上昇。主要産油国による協調減産への期待が高まったほか、米国の原油在庫増加への懸念が和らいだ。
金先物は下落。12月の米利上げ観測が高まり、金先物からの資金流出が懸念された。



■ 外国為替市場

米ドル/円は大幅上昇、約2カ月ぶりに112円台を回復した。FRBの政策金利見通しを受けて、12月の米利上げ観測が高まった。米国のインフレ率伸び悩みや大型ハリケーン被害を背景に利上げ見送りとこの見方も根強かったことから、米ドルを買い戻す動きが加速した。週末の海外市場は、北朝鮮情勢の緊迫化への警戒感が高まり、円を買う動きが優勢となった。
ユーロ/円も大幅上昇。日銀は21日、金融政策の維持を決定。日本と欧米との政策の方向性の違いが改めて意識された。



■ 主要経済指標

【国内】

貿易統計(8月)・・・輸出金額は前年同月比+18.1%、9カ月連続で増加。米国向けの自動車などが堅調。

【海外】

<米国>

輸入物価(8月)・・・前月比+0.6%、7カ月ぶりの高い伸び。石油製品の上昇などが影響。

住宅着工件数(8月)・・・前月比▲0.8%の年率換算118.0万戸、2カ月連続の減少。集合住宅が低迷。

中古住宅販売件数(8月)・・・前月比▲1.7%の年率換算535万戸、1年ぶりの低水準。大型ハリケーンが影響した。

<ユーロ圏>

総合PMI(購買担当者指数)(9月)・・・前月比+1.0の56.7に上昇した。

■ 今週の焦点

【国内】

9月29日に8月の全国消費者物価指数、鉱工業生産指数が発表されます。

【海外】

米国では9月26日に新築住宅販売件数、27日に耐久財受注、29日にPCE(個人消費支出)物価指数といずれも8月分の指標が発表されます。

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

[投資に関する留意事項]

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

■購入時に直接ご負担いただく費用 …… 購入時手数料 上限3.78%(税込)、信託財産留保額 上限0.1%

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限0.5%

■保有期間中に間接的にご負担いただく費用 …… 信託報酬 上限年率2.052%(税込、概算)

■その他費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。ただし、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

◆設定・運用は



商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。